

2009年12月16日

業界最薄の透明難燃ポリカーボネート樹脂の開発について

帝人化成株式会社

帝人化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：酒井 和幸）は、このたび、業界最高レベルの薄さ 1.5mmの透明・難燃性の特殊ポリカーボネート（PC）樹脂『パンライト®』および『パンライト®シート』を開発しました。

難燃性のPC樹脂は、その特長である成形性、耐熱性、寸法安定性、電気特性などを活かして、電気・電子分野・OA機器分野において、広く展開をしてきました。

一方、当社では透明難燃性のPC樹脂としてはこれまで、その自己消火性と難燃剤の添加により、肉厚 2.0mm以上の製品技術（性能；UL94 V-0）は確立していましたが、近年の市場では、さらに小型化・薄肉化への対応を強く要求されていました。

今回開発した製品は、PC樹脂の特長である透明性、成形性、耐熱性、寸法安定性、電気特性などを損ねる事なく、特殊PC樹脂に環境に配慮した非ブロム系、非リン系の難燃剤を採用して、薄さ 1.5mmを実現したもの（性能；UL94 V-0 相当）で、射出成形用と押出成型用の2グレードを展開予定です。射出成形用は、照明器具本体のガラス部材代替など、押出成型用は照明器具のカバーなどに使用されるシートへの用途展開が期待されます。

帝人化成は、今回の開発を契機に付加価値を追求し、電気・電子分野、特にLEDなどの照明用途市場への展開をさらに強化します。

以 上